

	チェック項目	回答割合			改善目標、 工夫している点など
		0%	50%	100%	
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか				・スペースはあるが、場の使い方等更に工夫できるとよい。
	2 職員の配置数は適切であるか				・規定に基づき行っているが、よりよい支援ができるよう努めていきたい。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか				・出入口のスロープがほしい。 ・利用者の出入口がもう少し使いやすいとよい。→改善していく予定である。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか				
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか				
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか				・事業所内には掲示している。ホームページにも公表している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか				・必要であると思われる研修には出席している。 ・年に3回内部研修を行っている。 ・今年度はリモートでの参加もあった。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか				・保護者と面談をし、アセスメントを行ってから、事業所内で個別支援会議を開いた上で作成している。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか				
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか				・みんなでよく話し合っている。 ・活動目標を立て、イベントや制作の活動の活動案を作成している。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか				・固定化していて良い面もあるが、様々な遊びを提供できるとよいと思うこともある。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか				・季節の行事を取り入れ、利用者の様子に応じて活動内容は工夫している。
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか				・個別活動、集団活動等、個々の状況に応じて行ない、サービス計画も作成している。	

適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか				・毎日入念に行なっている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか				・職員により、勤務時間や勤務内容が異なる為、当日振り返りを行うことは無理だが、後日支援の前に報告や話し合いはおこなっている。 ・打ち合わせでは無いが、その場にいる職員と振り返りをしたり気付いた点を報告・相談している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか				・目標に沿った形で記入できるように、個人記録の表紙裏に目標の用紙を入れているのは良い。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか				・定期的にモニタリングはおこなっている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか				・基本的な活動を組み合わせて行なっているが、今後もさらに検討していく。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか				・今年度はコロナ禍で学校での説明会は行われなかった。ホームページで年間計画、行事予定、下校時刻の確認をし、休校などは学校からメールをいただいた。送迎時学校での様子を聞き、必要な時は電話をする等、情報の共有は行なっている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				・現在、医療的ケア児の受入れは行なっていないが、受け入れる際は体制を整える。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				・移行支援会議は無いが、相談の事業所から情報は届く。わからない時は、児童発達支援事業所に聞くようにしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか				・外部からの講師を招き、研修を行なう機会がある。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				・これから交流する機会があったら検討していきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか				・今年度はコロナ禍のため、ネット等でのアンケート等でおこなった。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか				・送迎時に話す。 ・送迎時や連絡ノート、必要な時は電話等で伝え合っている。 ・モニタリングの機会も活用している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか				・これから検討していきたい。

■はい ■どちらともいえない ■いいえ

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか					・契約時や必要な時に説明はおこなっている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか					・保護者からの質問・相談は即答せず、必ず主任に報告をし、対応してもらっている。 ・相談があった時に対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか					・年に一度、お茶会を開催。 ・コロナ禍の為、今年度は中止となったが、毎年企画している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか					・適切に対応するよう心がけはしていく。 ・直接苦情を受けたことはないが、保護者から連絡を受けた際は、すぐに主任に報告するよう心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか					・毎月お便りを発行し、お知らせは随時発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか					・個人情報取り扱い同意書を得ている事と、写真や作品の公表の際には配慮している。 ・利用者の氏名が書かれているプリントはそのまま捨てない様になっている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか					
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか					・地域の方達に事業所を知ってもらうよう支所にパネルを展示したり、自治会に広報誌を回覧した。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか					・各マニュアルは策定しており、契約時や必要な時に説明したプリントを配布している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか					・毎月第3週の訓練をみても、利用者の混乱なく継続のためものだと思う。今年行った高台の施設への移動はよかった。実際を想定した訓練を今後も行なえるとよい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか					・今年度は参加できなかったが、年1回職員の中で必ず1人は虐待防止の研修に参加し、研修後事業所内に伝達している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか					・保護者に説明をし、同意を得た上で個別支援計画にも記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか					・クッキングをする際は保護者に確認をしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか					・情報を共有し、対応や施設設備を考えていくうえで大事。 ・危険なことがあった場合は、再発防止のため、必ず他の職員に伝えるようにした。

■ はい ■ どちらとも ■ いいえ
いえない

■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ